

平成 25 年 11 月 14 日

平成 23 年度の収支決算書の補足説明について

特定非営利活動法人遠野まごころネット
理事長 多 田 一 彦

1 経緯

当法人は、平成 23 年度に緊急雇用創出事業（事業名：遠野市沿岸被災地後方支援事業）を遠野市から受託して実施し、平成 23 年度の事業報告書及び収支決算書にもこの事業の実施結果を反映して報告しています。

平成 24 年度にも緊急雇用創出事業を受託し継続して実施しましたが、この間、委託者である遠野市との間で対象経費の取扱いを協議したところ、平成 23 年度分の経費についても疑義が生じ、精査の結果、対象外と見做される経費が含まれていたことから、平成 25 年 6 月 17 日、総額 10,932,079 円を遠野市に自主返還しました。

2 収支決算書の処理

平成 23 年度の事業報告書及び収支決算書については、平成 24 年 5 月 17 日の理事会及び同年 5 月 28 日の総会で承認のうえ、同年 6 月 20 日に県南広域振興局に提出しました。

その後、遠野市との間で対象経費の取扱いについて協議を行っていることから、当該返還金については平成 23 年度決算に含まれておらず、平成 24 年度決算に計上して処理しています。

このため、結果として、現在公表している平成 23 年度の収支決算書は、当法人の活動経費を正確に反映したものとなっていないことから、県民の皆様にご迷惑を被らないよう、当法人の活動経費を正確にお知らせするため、本書により本来の委託金を受領した場合の収支決算の試算について報告いたします。

なお、平成 24 年度の収支決算書は、平成 23 年度分の返還金を含めて適切に処理したものであることを申し添えます。

平成 23 年度の収支計算書

科 目	収支計算書計上額（円）	平成 23 年度中の返還を仮定した場合の額
経常収益の部		
3 受取助成金 受取市補助金	81,422,341	70,490,262

経常収益計	330,754,003	319,821,924
経常費用の部		
当期経常増減額	特定非営利活動に係る事業欄 8,327,925	特定非営利活動に係る事業欄 △2,604,154
同上	合計の欄 8,504,048	合計の欄 △2,428,031
当期一般正味財産増減額	特定非営利活動に係る事業欄 8,385,248	特定非営利活動に係る事業欄 △2,546,831
同上	合計の欄 8,385,248	合計の欄 △2,546,831
次期繰越一般正味財産増減額	合計の欄 8,385,248	合計の欄 △2,546,831